

春夏秋冬、季節の変化がはっきりしている日本では、昔からその季節に応じて衣服を着替える習慣があります。ことしも夏物から秋冬物へ、**衣替えのシーズンの到来です！**

■■ 汗シミ対策を万全に！ ■■

夏物をしまうにあたって、いちばんに気をつけたいことは汗によるシミ。衣類に残った汗は、ほんの少しのものでも、確実にシミになってしまうもの。表面はきれいなのに、衿や脇だけが汚れてる、ということもよくあります。来年の夏の初めの衣替えのとき、がっかりしないように、収納前に必ず念入りなお洗濯を！

一枚一枚洋服を広げていくと、いろいろな思い出が甦ってきて思わず感傷に浸ってしまったりもするものですが、浸り過ぎは要注意。不要な物を処分するいい機会です！



■■ 虫干し & 乾燥のすすめ ■■

特に着る頻度の高かった服は、しまう前に二度洗いがおすすめ。早めに気付いた汗シミは繊維に合った漂白剤を使ってお洗濯。落とすきれいな頑固な汚れはクリーニング店で汗シミ抜き相談を。

■■ 季節の変わり目対策に ■■

秋冬物への衣替え後や春先に暑さを感じる日等、半袖をちよっと着たいと思う日があります。そんな日のために、何枚かの夏物衣類はすぐに取り出せるような場所に収納しておくことをおすすめします。衣替えをした後と次の衣替えをする前の季節の変わり目に、便利に活躍してくれますよ。

ミケニエ務店 No.2



あ、センパイ そのバッグ



フオールメスの新作ですね そうなのよ



かわいい色！ しかも機能的！



非常になるわ ナービー なりません

今、山形から... 「おらほ」の自慢 「あけび」 おが建社長のお国自慢

山形には豊かな自然と人情が育んだ自慢の味がある。秋の彼岸とともに熟し始める「あけび」。その鮮やかな紫色は私たちの心をくすぐり、皮のほろ苦さが郷愁を誘う、大人の味の決定版だ。山形では古くからその皮を食する習慣があった。まさに先人の生活の知恵が息づくあけび料理に注目！

アケビの実の皮を料理する

(材料) アケビの皮 てんぷら油 味噌 砂糖 唐辛子 (作り方)

- (1)アケビの実を種を取って皮を洗う
- (2)半分に割り、さらに2センチ幅くらいに切る
- (3)フライパンに油を入れて強熱し、皮に軽くこげめがつく程度に炒める
- (4)味噌に砂糖を加え、フライパンで焼いた焼き味噌を皮につけて食べる
- (5)皮のなかにつめものをして

肉づめなどを作っても美味しい



「ゆでてすぐ食べると苦い。ゆでた後で冷水につけておくと苦味がぬける」。苦味のぬき加減は水につける時間により調整。通常は半日くらい。



血圧を安定させるカリウム、骨を強くするカルシウムやマグネシウム、細胞の新陳代謝に必要な葉酸、免疫力を高めるビタミンCを比較的多く含んでいます。果皮には、抗酸化物質であるアントシアニンが含まれています。ツルに含まれるアケビサポニンには、利尿作用、鎮痛作用、がんの予防作用に役立つと言われています。

‘お茶の木’のルーツ

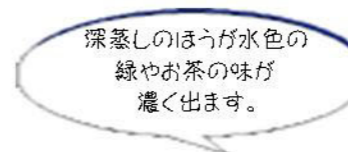
原産は中国雲南省といわれている現在もお茶の原生林が広がり中でも樹齢1,700年という茶王(ちゃおう)と呼ばれる大きなお茶の木が残っている。この頃から始まりで世界各国にティーロードが伸びていったとされている。

飲茶の起源は今から5,000年前お茶を薬として使用したのが始まりといわれていたり又偶然の始まりの可能性も、お湯の中にお茶の葉が落ちてきて、たまたまそのまま飲んだところ気分が爽快になったのでお茶を飲むようになったともいわれている。

日本に最初にお茶が伝えられたのは、延暦24年(805年)のことといわれていますが、日本にお茶が古くからあったかは今もって不明で古くからある自生茶(山茶)も日本原産のものではなく中国からの招来されたものとされているルーツは二通り考えられる。日本の文化抹茶ルート、日常のお茶煎茶ルートです

抹茶は唐の時代貿易がさかんとり仏教と共に禅宗の臨済宗が栄西禅師により伝えたとされているこれが茶の湯茶道の原点と考えられる。

煎茶は栄西禅師より四〜五〇〇年後の時代清の頃渡来した宇治の黄檗山満福寺をはじめとし多くのお寺にお茶の木が植えられ



深蒸しのほうが水色の緑やお茶の味が濃く出ます。

深蒸し煎茶 煎茶

日本最古の茶園

鳥獣人物戯画で有名な柵尾にある高山寺13世紀初め、明恵上人は宗から帰国した栄西に、茶の種を譲り受けました。そして、この地に茶の種を撒きました。宇治茶発祥の地です。

「朝茶は七里帰っても飲め」

朝茶とは、朝に飲むお茶、また朝にお茶を飲む習慣のこと。朝のお茶は災難よけなので、飲むのを忘れて旅に出たら、たとえ七里の道を帰ってでも必ず飲むべきだという意味の言葉です。

お茶の保存は、気密性の高い容器に入れて湿気・光を避けましょう。冷蔵庫の保存も、他の食品の臭いを吸収したり出し入れのときの湿気を浴びるので避けましょう。

笑って笑って ハイ！笑って



リーゼントをパッチリきめた、恐そうなお兄さんが電車に乗ってきた。ドアの真ん中に立ち、ホームにガンを飛ばしていた。ドアが閉まっても外を向いたままじっとしていたのだがよく見ると鶏のトサカのようなリーゼントの先がドアにはさまっていた。



入社試験で面接官「今までに5回も仕事を変えていますね」受験者「はあ」面接官「飽きっぽいあなたなんですか？」受験者「いいえ、自分から辞めたことは1回もないんです」

先日、友人と話をしていた所、友人が何の脈絡もなく突然「総入れ歯」と言い出したので、僕も思わず「総入れ歯!？」と聞き返してしまっ。よく聞いてみると、何のことはない、『そう言えば』と話を切り替えただけだった。周りにいた他の友達に、腹が痛くなるほど笑われた。

今年70歳になる母親が電話をしてきた。「奥さんお若いですね。とてもお年には見えませんわ。と今日も言われた」と嬉しそうに言う。母は「おいっつですか」と言われると80歳と答える。

